| 学校番号 | 325 |
|---|---|

# 令和５年度　保健体育科

| 教科 | （専）<br>体育 | 科目 | スポーツⅢ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 大修館「現代高等保健体育」 | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・興味関心を持ち基本的な運動技能や体力を身につけよう。
・特異な動きを身につけ楽しさや達成感を味わおう。
・授業を通して関わり方学び自分にあったスポーツライフを考えてみよう

2　学習の到達目標

・心技体を目標として健康安全に留意し計画的に実践させる。
・日常生活で生かせるよう、姿勢や態度を鍛え日常生活において適切に判断できる能力を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断 | c:運動の技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 自ら進んで楽しみ、健康や安全を確保して取り組もうとする。自他の能力を客観的に判断できる。公正性・責任感を身につける。 | 知識により技能向上につなげる。<br>自他共に運動を継続するための取り組みを工夫する。 | 技術練習や試合を通して勝敗を競い、攻防を展開したりすることにより技術の向上を目指す。 | 相手を敬い、健康安全に留意して武道への関わり方を理解し実践する。 |
| 評価方法 | 受講態度<br>技能観察等 | 受講態度<br>技能観察等 | 技能観察等<br>技能テスト等 | 受講態度<br>技能観察等 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | オリエンテーション・武道 | オリエンテーション<br>剣道<br>足さばき基本<br>竹刀操作方法<br>移動しての素振り<br>基本技<br>木刀による基本稽古法基本 | ○ | ○ | ○ | ○ | a:武道の楽しさ喜びを味わい、伝統的な技能・行動を大切にして自他共に安全に取り組もうとしている。<br>b:自己の課題に応じて剣道を理解し取り組み方を工夫している。<br>C特性を身につけ得意技を身に着ける。<br>d:伝統的な技の名称や稽古方法を理解している。 | 受講態度の観察<br>技能観察 |
| 2学期 | 武道 | 剣道<br>足さばき応用<br>竹刀操作応用から対人技能<br>移動しての素振り応用<br>応用技<br>日本剣道形 | ○ | ○ | ○ | ○ | a:武道の楽しさ喜びを味わい、伝統的な技能・行動を大切にして自他共に安全に取り組もうとしている。<br>b:自己の課題に応じて剣道を理解し取り組み方を工夫している。<br>C特性を身につけ得意技を身に着ける。<br>d:伝統的な技の名称や稽古方法を理解している。 | 受講態度の観察<br>技能観察 |
| 3学期 | 武道 | 剣道<br>試合 | ○ | ○ | ○ | ○ | a:武道の楽しさ喜びを味わい、伝統的な技能・行動を大切にして自他共に安全に取り組もうとしている。<br>b:自己の課題に応じて剣道を理解し取り組み方を工夫している。<br>C特性を身につけ得意技を身に着ける。<br>d:伝統的な技の名称や稽古方法を理解している。 | 受講態度の観察<br>技能観察 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。